

4321 ママチャリ日本縦断の旅：阿蘇へ向けて① 78

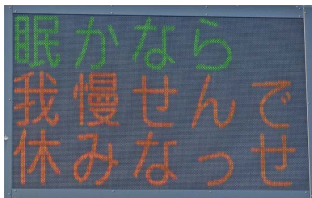
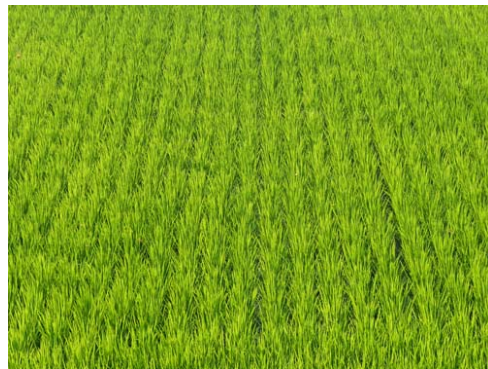
朝日を浴びてのイメージ、長くは続かなかった。

朝日を浴びる、田んぼのみどりが、心地よく伝わってきた。電光板の文句が面白い。

やはり、事故が多いからだろう。気を引き締めて一步一步、先に進んだ。

歩みをつづけないと、先には進めない。

カッコをつけている場合ではない。一休みして、画像記録。



上の画像は、振り返った、早朝の光景。下の画像は、その後。
繰り返しになるが、ママチャリでは、距離が稼げない。自業自得だが、自分が選択。

何事も、一長一短。考え方も、いろいろ。

上りがあれば、下りがあると信じて、^{かたつむり} 蝸牛、登らば登れ、阿蘇へ。
楽しい時間ではないが、創意工夫しながら、ひとり旅も人生も、楽しむしかない。

無駄なことなどない。この体験は、今も生きている。

